

議会だより

発行 日の出町議会
編集 議会だより編集委員会
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780
TEL 042 (597) 0511
FAX 042 (597) 4369



秋を告げる彼岸花

撮影：高梨 和子さん（平井在住）
撮影場所：塩田グラウンド手前の平井川

平成 27 年 第 3 回定例会

- ・新しい議会構成が決まりました 2P
- ・日の出町事務手数料条例の一部を改正する条例など
17件の議案を審議 6P
- ・ **一般質問** 「町政を問う」 8人の議員 9P
- ・平成26年度決算審査 14P

新しい議会構成が決まりました

平成27年第1回臨時会（9月3日開催）において正副議長をはじめ各種委員会等の新たな議会構成が決まりました。

議長・副議長就任にあたり



議長 東 亨



副議長 平野 隆史

町民の皆様には、平素より議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび私たちは、去る9月3日の本会議において、議員各位のご推挙をいただき、正副議長に就任いたしました。誠に光栄に存じますとともに、その責任の重さを痛感しております。

町においては、国の地方創生等により日の出町総合戦略を策定中であり、最上位の計画である長期総合計画で示された「躍進ひので！ニュー5大作戦」と整合を図りつつ、住民や関連団体と連携した独創的な施策の展開も求められております。

議会では、議会基本条例を制定し、今議会から議員定数を16人から14人に削減し、それに伴い常任委員会等の組織の見直しも行い、町民との意見交換及び活動報告会を計画し、開かれた、信頼される議会、質の高い議会をめざし、全力を傾注する所存であります。

今後とも、町民皆様をはじめ関係各位の一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

各委員会及びその所管する事務の内容と名簿

| ○ 議会運営委員会 議会運営に関する諸般の協議 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------|------|-----|-------|------|----|-----|-------|-----|-----|------|-----|------------------|------|------|------|------|-------|------|-----|------|-------|-----|
| ○ 予算決算常任委員会 予算決算及びこれに関する事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ 総務まちづくり常任委員会 企画財政課 総務課 税務課 まちづくり課 建設課 産業観光課 会計課 選挙管理委員会、監査委員、農業委員会及び他の常任委員会の所管に属さない事務 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ 厚生文教常任委員会 生活安全安心課 町民課 子育て福祉課 いきいき健康課 教育委員会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 | 委員 | 副委員長 | 委員長 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 | |
| 加藤光徳 | 田村みさ子 | 平野隆史 | 濱中映慈 | 清水浩 | 縄井貴代子 | 小玉正義 | 東亨 | 嘉倉治 | 折田真知子 | 東玉喜 | 村木満 | 青鹿和男 | 星野茂 | 議長、議会選出監査委員を除く議員 | 東玉喜 | 濱中映慈 | 加藤光徳 | 青鹿和男 | 田村みさ子 | 小玉正義 | 星野茂 | 濱中映慈 | 折田真知子 | 嘉倉治 |

日の出町議会役職・委員会等委員構成表

| 議席番号 | | 1 | 2 | 3 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 定数 |
|--------------|-------------------|-----|-----|-------|-----|----|------|-------|-----|------|------|-------|------|-----|------|----|
| 議長◎・副議長○ | | | | | | ◎ | | | | | ○ | | | | | |
| 氏名 種別 | | 清水浩 | 村木満 | 縄井貴代子 | 東玉喜 | 東亨 | 濱中映慈 | 折田眞知子 | 嘉倉治 | 小玉正義 | 平野隆史 | 田村みさ子 | 青鹿和男 | 星野茂 | 加藤光徳 | |
| 監査委員 | | | | | | | | | | | | | | | ○ | 1 |
| 議会運営委員会 | | | | | | | ○ | 副長 | | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | 8 |
| 予算決算常任委員会 | | ○ | ○ | ○ | 副 | | 長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 12 |
| 総務まちづくり常任委員会 | | | ○ | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | | | 副長 | | | 7 |
| 厚生文教常任委員会 | | ○ | | 副 | | | ○ | | | 長 | ○ | ○ | | | ○ | 7 |
| 一部事務組合 | 阿伎留病院企業団議会 | | | ○ | ○ | | | | | | | ○ | | | | 3 |
| | 西秋川衛生組合議会 | ○ | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | 3 |
| | 秋川流域斎場組合議会 | | ○ | | | | ○ | | | | | | ○ | | | 3 |
| 外部の協議会・審議会 | 三多摩上下水及び道路建設促進協議会 | 1 | 2 | | 3 | ○ | | | | | | | | | | 4 |
| | 秋川流域下水道促進協議会 | | | ○ | | ○ | | | 理 | ○ | | | | 理 | | 5 |
| | 西多摩地域広域行政圏協議会審議会 | | | | | ○ | | | ○ | | ○ | | | | | 3 |
| | JR五日市線改善促進協議会 | ○ | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | | | | ○ | | ○ | 7 |
| | 三鷹立川間立体化複々線促進協議会 | | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | 2 |
| 都市計画審議会 | | | ○ | | ○ | | ○ | ○ | | | | | | | | 4 |
| 議会だより編集委員会 | | ○ | ○ | ○ | 副 | | | 長 | | ○ | | | | | | 6 |

※ 表内記号の説明 長=委員長 副=副委員長 理=理事

三多摩上下水及び道路建設促進協議会 1=第1委員会(上水道) 2=第2委員会(下水道) 3=第3委員会(道路)

日の出町のためにがんばります

町民の負託に
こたえる

新しい14人の議員紹介

平成27年の選挙より、議員の定数が16人から14人になりました。

議席番号 6 番

ひがし とおる
東 亨 (51歳)

所属党派 無所属
所属会派 自民蒼政クラブ
議員歴 7期
住 所 日の出町平井4015
電 話 597-0810



議席番号 1 番

しみず ひろし
清水 浩 (38歳)

所属党派 無所属
所属会派 明政会
議員歴 1期
住 所 日の出町大久野1531
電 話 597-4650



議席番号 7 番

はまなか てるよし
濱中 映慈 (45歳)

所属党派 無所属
所属会派 明政会
議員歴 3期
住 所 日の出町大久野2444
電 話 597-0730



議席番号 2 番

むらき みつる
村木 満 (68歳)

所属党派 無所属
所属会派 明政会
議員歴 1期
住 所 日の出町平井895-2
電 話 597-1429



議席番号 8 番

おりた まちこ
折田 真知子 (62歳)

所属党派 日本共産党
所属会派 日本共産党
議員歴 5期
住 所 日の出町平井2196-128
電 話 597-2151



議席番号 3 番

なわい きよこ
縄井 貴代子 (42歳)

所属党派 公明党
所属会派 公明党
議員歴 1期
住 所 日の出町平井751-2 コーポプラネット 203
電 話 588-5779



議席番号 9 番

かくら おさむ
嘉倉 治 (57歳)

所属党派 公明党
所属会派 公明党
議員歴 5期
住 所 日の出町平井1085-5
電 話 597-5698



議席番号 5 番

ひがし たまき
東 玉喜 (70歳)

所属党派 無所属
所属会派 自民蒼政クラブ
議員歴 2期
住 所 日の出町平井1760
電 話 597-0578



議席番号13番
 あおしか かずお
青鹿 和男 (70歳)
 所属党派 民主党
 所属会派 町民党
 議員歴 6期
 住 所 日の出町平井1758-19
 電 話 597-3931




議席番号10番
 こだま まさよし
小玉 正義 (71歳)
 所属党派 無所属
 所属会派 自民蒼政クラブ
 議員歴 2期
 住 所 日の出町平井2196-292
 電 話 597-3981




議席番号14番
 ほしの しげる
星野 茂 (65歳)
 所属党派 無所属
 所属会派 自民蒼政クラブ
 議員歴 5期
 住 所 日の出町平井884
 電 話 597-0123



議席番号11番
 ひらの たかし
平野 隆史 (57歳)
 所属党派 無所属
 所属会派 自民蒼政クラブ
 議員歴 3期
 住 所 日の出町平井1387-2
 電 話 597-1232



議席番号15番
 かとう みつのり
加藤 光徳 (68歳)
 所属党派 無所属
 所属会派 一新の会
 議員歴 4期
 住 所 日の出町平井1964-1
 電 話 597-0105



議席番号12番
 たむら みさこ
田村 みさ子 (64歳)
 所属党派 無所属
 所属会派 明政会
 議員歴 6期
 住 所 日の出町平井2196-505
 電 話 597-4727



※議席番号4番は欠番としています。

会派構成表

| 会 派 名 | 所 属 議 員 (★印…会派代表者) | 構 成 人 数 |
|-----------|----------------------------|---------|
| 自民蒼政クラブ | ★星野 茂・東 亨・平野 隆史・小玉 正義・東 玉喜 | 5人 |
| 明 政 会 | ★田村 みさ子・濱中 映慈・村木 満・清水 浩 | 4人 |
| 公 明 党 | ★嘉倉 治・縄井 貴代子 | 2人 |
| 町 民 党 | ★青鹿 和男 | 1人 |
| 日 本 共 産 党 | ★折田 眞知子 | 1人 |
| 一 新 の 会 | ★加藤 光徳 | 1人 |

定例会

審議内容

9月7日から9月25日までの19日間の会期で開催されました。今回の定例会では、15件の町長提出議案と2件の議員提出議案を審議し、すべて原案通り可決しました。

主な議案として、条例では「日の出町手数料条例の一部を改正する条例」「日の出町個人情報保護条例の一部を改正する条例」が「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律（番号法）」の施行に伴い改正されました。「日の出町介護保険条例の一部を改正する条例」は、「日の出町町税賦課徴収条例の一部改正」に伴い、介護保険料の減免申請の期限を改正するものです。

予算として、平成27年度補正予算、決算として、平成26年度決算が審議されました。

人事案件では、日の出町監査委員の選任について審議されました。

条例の一部改正

- ・日の出町事務手数料条例の一部を改正する条例……………可決
「番号法」の施行に伴い、番号通知カード・個人番号カードの再交付の手数を定めるもの。

- ・日の出町個人情報保護条例の一部を改正する条例……………可決
「番号法」の施行に伴い、個人番号等の保護をする必要があるため改正するもの。

- ・日の出町町税賦課徴収条例等の一部を改正する条例……………可決
地方税法の改正に伴い改正するもの。

- ・日の出町介護保険条例の一部を改正する条例……………可決
日の出町町税賦課徴収条例等の一部改正に伴い、介護保険料の減免申請の期限を改正するもの。

平成27年度補正予算

- ・平成27年度日の出町一般会計補正予算(第2号)……………可決

歳入歳出それぞれ5千150万円を追加。

- ・平成27年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)……………可決
歳入歳出それぞれ7千570万円を追加。

- ・平成27年度日の出町下水道事業特別会計補正予算(第1号)……………可決
歳入歳出それぞれ4千70万9000円を追加。

- ・平成27年度日の出町介護保険特別会計補正予算(第2号)……………可決
歳入歳出それぞれ3千869万7000円を追加。

- ・平成27年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)……………可決
歳入歳出それぞれ794万1000円を追加。

平成26年度決算

- ・平成26年度日の出町一般会計及び特別会計の決算を認定
(詳細についてはP14～P16)

・日の出町監査委員の選任について

..... 同意

加藤 光徳氏

議会議選出監査委員の濱田敏郎氏の退任に伴い加藤光徳氏が選任されました。



任期
平成 27 年 9 月 7 日から
平成 31 年 8 月 31 日

議員提出議案

・日の出町議会議規則の一部を改正する規則..... 可決

議会における欠席の届けの取り扱いに関して、出産の場合の届出について新たに規定するもの。

・地方税財源の拡充に関する意見書

..... 可決

意見書の詳細については下記の通り。

意見書

議員提出議案第 3 号

地方税財源の拡充に関する意見書

真の分権型社会を実現するためには、国と地方の役割分担を明確にし、地方がその責任と権限に応じた役割を果たせるよう、地方税財源の拡充を図る必要がある。

しかし、国は、平成 26 年度税制改正において、地方法人特別税・地方法人特別譲与税を継続するとともに、地方の貴重な自主財源である法人住民税の国税化を新たに導入し、消費税率の 10 パーセントへの引上げ時には、これをさらに進めることとした。また、6 月末に決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2015」においても、「地方の税収増が見込まれる中、『税制抜本改革法』を踏まえ、地域間の税源の偏在を是正する方策を講ずる」とされており、法人住民税の国税化の更なる拡大や他の偏在是正措置の導入の可能性が危惧される。こうした措置は、地方税財源の拡充につながらず、地方の自立そのものを妨げ、地方分権の流れに逆行するものである。

現在、日の出町には、子育て・教育環境の整備、福祉・医療の充実、老朽化した公共施設の維持・更新、防災力の強化など、膨大な財政需要が存在している。

地方自治体が、こうした多岐にわたる課題に適切に対応し、充実した住民サービスを提供していくためには、需要に見合う財源の確保が不可欠であり、地方財政が抱える巨額の財源不足という問題は、限られた地方税財源の中での財源調整では根本的な解決を図ることはできない。

よって、日の出町議会は、国会及び政府に対し、地方税の根本原則をゆがめる地方法人特別税・地方法人特別譲与税と法人住民税の国税化を直ちに撤廃して地方税として復元するとともに、不合理な偏在是正措置を新たに導入することなく、地方が担う権限と責任に見合う地方税財源の拡充という本質的な問題に取り組むよう強く要請する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 27 年 9 月 25 日

東京都西多摩郡日の出町議会

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
社会保障・税一体改革担当大臣
経済財政政策担当大臣
地方創生担当大臣
様

議案と結果

<町長提出議案>

○…賛成 ×…反対

| 番号 | 議案名 | 自 | 明 | 公 | 町 | 共 | 新 | 結果 |
|----|------------------------------------|---|---|---|---|---|---|----|
| 38 | 日の出町監査委員の選任について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 同意 |
| 39 | 日の出町事務手数料条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 40 | 日の出町個人情報保護条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 41 | 日の出町町税賦課徴収条例等の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 42 | 日の出町介護保険条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 43 | 平成27年度日の出町一般会計補正予算（第2号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 44 | 平成27年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 45 | 平成27年度日の出町下水道事業特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 46 | 平成27年度日の出町介護保険特別会計補正予算（第2号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 47 | 平成27年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 48 | 平成26年度日の出町一般会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認定 |
| 49 | 平成26年度日の出町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認定 |
| 50 | 平成26年度日の出町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認定 |
| 51 | 平成26年度日の出町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認定 |
| 52 | 平成26年度日の出町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認定 |

<議員提出議案>

| 番号 | 議案名 | 自 | 明 | 公 | 町 | 共 | 新 | 結果 |
|----|----------------------|---|---|---|---|---|---|----|
| 2 | 日の出町議会会議規則の一部を改正する規則 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 3 | 地方税財源の拡充に関する意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |

<各会派の名称と略号>

| 会派名 | 略号 |
|---------|----|
| 自民蒼政クラブ | 自 |
| 明政会 | 明 |
| 公明党 | 公 |
| 町民党 | 町 |
| 日本共産党 | 共 |
| 一新の会 | 新 |



議案審議の様子

一般質問

8人の議員

町政を問う

要旨



嘉倉 治
かくら ちかむ

総合文化体育センターと野外施設の基本計画について問う

質 今後の基本計画、実施時期、概要は。

町長 設置場所は相沢沖覆土材置場に決定している。27年度には東京たま広域資源循環組合と土地の交換協議を行い、28年度以降は、地盤調査、測量、鳥瞰図の作成、基本設計、実施設計、造成事業など順を追って事業を進める。

質 町民参画、実行委員会等の方針は。

町長 町民参画は一定の節目ごとにパブリックコメント等を行い広く町民の意見を聞いていきたい。第2期の設置検討委員会で施設の設置、管理及び運営方法を決定していく。

質 2020年の東京

オリンピックは町の活性化と命運がかかっているが方針は。

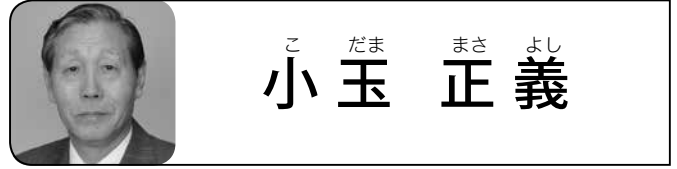
町長 都準備局からの調査で、国際交流や青少年の育成、交流人口の増による地域活性化などの効果を期待し、スポーツと文化の森、谷戸沢サッカー場などを事前キャンプ地として誘致する意向を回答

している。
質 東京たま広域資源循環組合、東京都との協議進行状況は。

町長 町有地と組合所有地の土地交換で一区画にする協議をしている。
ぐるりーん日の出の利便性について問う。
質 バス停の位置がよく解らないという声があり、マーキングを施してはどうか。
課長 関係機関と協議研究していく。



谷戸沢グラウンドとサッカー場



こ だま まさ よし
小 玉 正 義



防災行政無線

27年5月発行の第4次長期総合計画前期基本計画「評価報告書」について問う
質 初めて報告書が発行されたが、取りまとめの結果で、どのような特徴があるのか。
課長 計画の成果指標を数値化してわかりやすくすることに重点を置いて策定した。多摩島しよ39市町村のうち24団体が定量的な評価を、6団体が評価の開

示を行っている」と報告されている。
質 報告書は今後、庁内でどのように活用されていくのか。
課長 課題等を、各課で調査し評価をした他に、「町民の皆さんと町の将来を語る会」や「町民アンケート」の御意見などを参考として、評価を計画に反映した。
防災行政無線固定系デジタル化事業の進捗

状況について問う

質 デジタル化に伴う聞こえ易くするための技術的改善点について。
課長 住宅が密集している地域で行われる際には、拡声機の向きや音量などの測定を行い、適切な状態にする方向で計画を進める。
質 戸別受信機の管理の課題を含む貸与方式について。
課長 管理規則と管理規程を制定し、台帳による厳重な管理、譲渡・貸与を受けた方の転出・転居などの際の届出を規定するなど、万全な管理体制を整備する。



はま なか てる よし
濱 中 映 慈

日の出町の観光振興について問う

質 大久野地区の観光拠点の整備状況は。
町長 東雲山荘、つるつる温泉、肝要の里、さかな園、日の出山荘等がある。東雲山荘は本年度、設計を実施中で28年度改修工事を考えている。さかな園は、配膳用小荷物昇降機修繕と食堂エアコンの交換を実施し、その他の修繕も計画的に行う。
質 東雲山荘の宿泊施設以外の活用法は。
課長 日の出山の会が「日の出山系と東雲山荘活用事業」を行い、山小屋カフェや物品販売を実施する。今後の活用方法を検討する上で、貴重な試みと期待している。
質 日の出山荘の管理棟近くの駐車場拡張の

考えは。

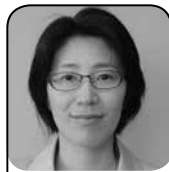
課長 アクセス路の拡幅工事が計画された段階で対応して行く。
質 (仮称)野鳥の森・こども自然公園について
町長 本年度は管理棟等の基本設計を行い、来年度以降に管理棟の建設を予定している。
質 トイレが何箇所か

必要と思うが。

課長 将来的には公園内の他の区域にもトイレの設置を検討する。
質 29年度は日の出山、東雲山荘、さかな園はリニューアルし、野鳥の森はグラウンドオープンする。ホームページ等で大々的にPRすべきと思うが。
課長 公共サイトなので均等性は保たなければならぬが、町をPRする絶好のタイミングと考え検討する。



日の出山にある東雲山荘



縄井 貴代子

町営住宅について問う

質 原因不明の修繕箇所への対応は。

課長 十分な調査を行い、建物の構造上の問題であれば、町が対応する。車の往来等で石がはね、窓ガラスが割れた場合も同様に対応を考える。

質 単身世帯住宅は将来的に考えているか。

町長 民間の賃貸住宅との競合等を考慮するなどにより、新たな町営住宅計画もないので、単身世帯用の住宅建設の予定はない。

町内の公共トイレについて問う

質 清掃・メンテナンスはどのように行われているか。

課長 シルバー人材センターや専門業者に委託。今年度は尿石除去の洗浄も場所により実

施。今後とも衛生面及び安全面を考慮しながら整備を行っていく。

町内各所・河川流域の草刈・樹木伐採について問う

質 町が環境美化に努めることで、ゴミの不法投棄や事故を未然に防ぐことにつながると

思うが、私有地から外に出た草等の対策は。

課長 私有地からの草等については、書面にて所有者に依頼している。

大久野中学校のグラウンドについて問う

質 大久野中のグラウンドは水はげが悪いと聞くと、今後整備の計画は。

課長 整備については、平成28年度にグラウンド実施測量設計を、29年度に改修工事を実施する計画を考えている。



新井町営住宅

田村 みさ子



「介護老人福祉施設入所指針」を問う

質 策定の理由は。

町長 27年4月より介護老人福祉施設入所は要介護3以上となったが、要介護1と2には特列入所が認められている。透明性と公平性のため策定した。

役場前階段手すり設置とスロープ改修を問う

質 安全に配慮した改修をする考えは。

課長 バリアフリー法



スクアードストレート方式の交通安全教室
交通事故を再現し、恐怖を実際に感じることで交通ルールの大切さを学ぶ

からの問い合わせがあり、個別受診ができるよう調整をした。

この申し出を貴重な教訓とし、来年度以降はあらかじめ調整をした上で、わかりやすく案内をしたい。

中学生への交通安全教室を問う

質 定期的に実施されているか。

課長 大久野中では4月に自転車講習会、夏休み前の交通指導、平井中では一学期中に2回の交通安全指導、10月にスクアードストレート方式による交通安全教育を実施する。

質 平井中階段前の横断歩道の渡り方の指導をしていただきたい。

教育長 取り組んでいきたいと思っています。

おり た ま ち こ
折田 眞知子



小・中学校の特別教室の冷房化を問う

質 図書室・理科室・美術室等への設置は。
課長 大久野中・平井小の図書室は28年度設置を予定し、他の教室については、補助要件を確認し、学校からの要望を受け検討したい。
第6期介護保険改定後の利用料・保険料の負担軽減を問う
質 8月からの利用料負担の影響は。

課長 介護認定者676人のうち79人で11%にあたる。今後の動向を注視していく。

質 補足給付に資産要件が導入された影響は。
課長 該当者は41人減り、98人となった。

質 保険料値上げの負担が深刻化している引き下げの考えは。
課長 平成29年消費税10%引き上げ後、国が軽減強化を行なう。

質 ひのでちゃんプレミアム商品券の継続を問う
質 次年度の取組みは
町長 7050冊を発売し、発売1ヶ月で35%

質 次年度の取組みは
町長 7050冊を発売し、発売1ヶ月で35%

質 次年度の取組みは
町長 7050冊を発売し、発売1ヶ月で35%

質 次年度の取組みは
町長 7050冊を発売し、発売1ヶ月で35%



見本

好評を得たプレミアム商品券

質 補足給付に資産要件が導入された影響は。
課長 9月15日現在のアンケート調査では、効果があつたとの回答が66.7%、来年度もやって欲しい91.7%の要望がある。好評を得ていると考える。

質 子どもの貧困の実態調査と支援策を問う
質 ひとり親世帯の実態調査と支援策を。
課長 平成26年度末で214人、今後も自立支援を推進していく。

質 ひのでちゃんプレミアム商品券の継続を問う
質 次年度の取組みは
町長 7050冊を発売し、発売1ヶ月で35%

質 ひのでちゃんプレミアム商品券の継続を問う
質 次年度の取組みは
町長 7050冊を発売し、発売1ヶ月で35%

質 ひのでちゃんプレミアム商品券の継続を問う
質 次年度の取組みは
町長 7050冊を発売し、発売1ヶ月で35%

質 ひのでちゃんプレミアム商品券の継続を問う
質 次年度の取組みは
町長 7050冊を発売し、発売1ヶ月で35%

質 ひのでちゃんプレミアム商品券の継続を問う
質 次年度の取組みは
町長 7050冊を発売し、発売1ヶ月で35%



東 ひがし

玉喜 たまき

老朽化が進む本宿小・給食センターの整備計画を問う

質 今後の具体的な建築計画及び予算措置計画は。
課長 平成27年度に、学校施設整備計画を作成する予定であり、本宿小の整備についても、この整備計画の中で整備方針、整備年度、財政計画等について、現在、具体的に検討している。給食センターについても、この計画と合わせて検討する。

質 大規模改修で整備を行う場合、補助金の対象となるのか。
課長 国・都においては、耐震に対する改修に重点的な施策が展開されており、全面改修に向けての補助金はないが研究していく。
質 学校整備計画につ

いて、教育長の取組み姿勢は。
教育長 検討委員会で

の検討、専門家の意見も聞かなければならぬが、多摩地区の傾向では、大規模改修が多く、仮校舎の問題等々を考えると、大規模改修での整備を考えている。今年度、来年度で最終的な方向付けを必

ずつきたい。
本宿小北側住宅地の雨水対策について問う
質 地区住民の方は、早期改善を切望している。早急な対応策を計画し実施できないか。

課長 既設の側溝等は能力不足であり、平井川への放流も整備計画終了後でなければできない。道路内への雨水浸透枘の設置は、スペースがないため、今後も雨水貯留能力向上の対策案を研究する。



本宿小学校と学校給食センター



青鹿和男
あおしかかずお

町民登録文化財

制度を問う

質 町民登録文化財選
定基準と選定候補の検
討状況は。

課長 指定・登録文化
財の指定基準(案)を
本年6月26日開催の文
化財保護審議会に提出
し、指定基準(案)が
決定された。その後、
7月28日の審議会で平
成27年度町民登録文化
財候補(案)が審議さ
れ決定された。

その内容は、仏像：
19 軀(江戸時代以前で、
ほぼ完成形のものを選
定)、古文書：1件、金
石分：19塔(江戸時代
以前で、種別ごとに造
流年代が古く、作風が
優れているもの)、工
芸技術：1件、無形民
俗文化財：9件、文化
的景観：3件、これら
52件を、平成27年度町

民登録文化財候補(案)
とした。

町民登録文化財候補
は、数が多いため、平
成28年度以降の候補と
することが審議会で決
定した。候補は、有形
民俗文化財、史跡、旧
跡、名勝、天然記念物、
生物、建築物。

質 個人が所有してい
る文化財の一般公募の



現地調査の様子

実施は。

課長 広報日の出10月
号で一般公募をする予
定となっている。

質 町民登録文化財の
登録の進行状況は。

課長 候補(案) 52件
の所有者に調査を行っ
ている。

その結果を集計し、
同意を得られた文化財
を平成27年度町民登録
文化財候補として決定
し、一つひとつ文化財
保護審議委員が現地調
査を行う予定である。

請願・陳情は！

12月の定例会では、11月20日までに受理したものについて審議
します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することにな
ります。

- ① 請願書には必ず1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情書にはその
必要がありません。
- ② 内容が2件以上に及ぶときは、1件ごとにまとめて提出してくださ
い。要旨・理由はできるだけ簡潔明瞭にし、楷書で書いてください。
- ③ 請願・陳情者は、住所・氏名・電話番号を必ず記載し押印してくだ
さい。連署者も同様です。
- ④ 陳情・請願書は原則として、A4版(縦長)の用紙に横書きで記入
し提出してください。
- ⑤ 道路などについては、案内図や略図を添えてください。
- ⑥ 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持
参してください。(開庁時間にご来庁願います)
- ⑦ その他、詳しいことは議会事務局にお問い合わせください。
(問い合わせ 電話(597)0511 内 363)

〇〇に関する請願

紹介議員 ㊟

※陳情には紹介議員はいりま
せん。

(陳情に表紙はいりません)

〇〇に関する請願(陳情)

要旨
理由

平成 年 月 日

請願(陳情)者

住所

氏名 ㊟

電話番号

外 名

日の出町議会議長 殿

各会計の決算を集中審議（9月14・15日）

平成26年度

決算を集中的に審査する予算決算常任委員会が行われ、活発な質疑応答が交わされました。そして、25日の本会議最終日には、委員長による審査結果の報告の後、採決により5つの会計決算全てが認定されました。

主な
質疑
Q&A

一般会計

Q 広域資源循環組合からの地域振興費の振り分けは。

A 26年度はハード事業4億5800万円、ソフト事業5億4200万円。およその目安として3対7から4対6くらいで推移している。

Q 町税の収入未済額は。
A 収入未済額については

平成16年度から11年間減少している。25年度から比較して、67万5704円減額となった。
未収入額を極力出さないよう徴収の業務を適正に進めたい。

Q 売却した町有地の固定資産税額は。
A 3カ年の土地売買収入2億9113万8037円。固定資産税についても、恒久的な収入財源として205万2314円となり大きな影響をおよぼしていると考え。さらに住宅の建設、人口の

増加など町の活性化に大きな影響を及ぼすと考える。

Q 基金の目標額は。

A 財政調整基金として10億円。基金全体として15億円を目標としていきたい。

Q 消費税増税による予算への影響は。

A 歳出については、物件



平成26年度会計別決算

(単位：百万円)

| 会 計 名 | | 歳 入 | 歳 出 |
|------------------|-----------|------------|------------|
| 一 般 会 計 | | 90億9600万円 | 88億3300万円 |
| 特 別 会 計 | 国民健康保険会計 | 22億2400万円 | 21億4800万円 |
| | 下水道事業会計 | 9億1400万円 | 8億7800万円 |
| | 介護保険会計 | 12億1600万円 | 11億8100万円 |
| | 後期高齢者医療会計 | 3億6400万円 | 3億5900万円 |
| 合 計 | | 138億1400万円 | 133億9900万円 |

費、維持管理費、普通建設事業費、災害復旧費を課税され、約6600万円の増加。歳入については、社会保障財源として地方消費税交付金が4639万4000円増加。

Q 公会計に伴う固定資産台帳の整備は。

A 平成28年度末には整備する予定。

Q 人事制度構築委託料の内容は。

A 職員の目標管理、管理職の職員評価に関する研修等を業者に委託している。

Q 夏祭り実行委員会の会計総額は。

A 収入は町補助金500万円、協賛金約400万円、広告料140万円、繰越金約150万円等全額で約1300万円。支出は花火代約500万円。その他会場設営費等。

Q 第3セクターについて、民間のノウハウを取り入れるべきでは。

A 事業の拡充、廃止等も含めて検討したい。

Q コンビニ収納の費用対効果は。

A 利用状況26年度全体で1万223件、金額1億5669万1754円、利用率16.2%。

Q 庁舎の修繕計画は

A 今後数年をかけて修繕計画を作らなければ維持管理は難しいということとで検討を始めている。

Q ごみの戸別収集有料化事業の成果は。

A ごみが出しやすく便利になったという意見が多い。ゴミのリサイクルになり貢献していると思う。

Q 正規職員、非正規職員



ゴミ収集の様子

の割合は。

A 正規の職員166人、非正規職員111人、比率にすると正規約60%、非正規約40%。

Q 高齢者見守りサービス事業の内容は。

A 緊急通報システム、火災安全システムについては65歳以上。一人暮らしセーフティネットについては75歳以上が対象。命に関わる場合のシステムであり今後さらにPR周知を強めたい。

Q 老人施設措置事業の内容は。

A 生活保護の方、災害等著しく生活状態が激変した方等について町の措置として講じるもの。現在は4人入所している。

Q 高齢者外出支援バスの土日運行は。

A 経費、委託先の問題もあり、慎重に検討を進めていきたい。

Q 肝要の里の管理運営は。

A 梅ヶ谷トンネルが出来るまでに態勢の立て直しを図ってきたい。

Q 防災行政無線固定系デジタル化移行事業について今後の活用方法は。

A 土砂災害特別警戒区域での戸別受信機の設置等今後普及させていきたい。

Q 塩田農産物普及センターの雪害の改良改善は。

A 4棟全て修繕を終わる1棟については全て植え付けが完了し1月から収穫できる。



塩田のトマト

Q 特色ある学校づくり推進費の内容は。

A 小学校はボランティアによる図書室の支援、読み聞かせ等、中学校は外部講師を迎えて吹奏楽、バレエ、テニス等部活動の指導等を行っている。

Q やまびこホールの駐車場の対応は。

A 敷地内には22台、かやくぼ学施設に23台、大久野小学校と協定を結ん

国民健康保険

Q 一般会計からの繰入金の一人当たりの金額は。国からのペナルティーは。

A 26年度は一人当たり2万9955円となる。国からのペナルティーは大きなものは無い。

下水道事業

Q 今後の維持管理費の推移は。

A 総合地震対策等に備えてほぼ例年通りの金額がかかる想定している。

Q 未接続世帯に対する対応は。

A 罰則規定が無く、強制的なことは出来ないが今後も粘り強く対応したい。

常に充実している。

Q 谷戸沢サッカー場の、維持管理費1千8万円あるが、それに見合う利用がされているか。

A 今年4月から10月までの土日祝日の予約率98%。使用数がかなり増えている。今後は平日のグラウンドゴルフ等の使用も期待している。

Q 空き家対策の町内プロジェクトの現状は。

A 7月21日に会議を開催し空き家特措法、ガイドラインの情報共有を図った。今後は関係課と協議していく。現状は11件の相談があり7件について所有者と連絡をとった。

Q 野鳥の森のバリアフリーについては。

A 当然考えなければいけないと思う。検討会を設置しておりその中で諮^{はか}る。

ていきたい。

Q 小中学校のいままでの防災教育と、東日本大震災後の教育との違いは。

A 児童生徒の危機回避能力を高めるため、具体的な場面設定の訓練を実施している。登下校の安全確保、校外活動での避難場所の確認、対応などの研究、指導をしている。

Q 平成30年度以降の元利償還が行われる事業は。

A 防災行政無線デジタル移行事業、諏訪下町営住宅建設事業、臨時財政対策債等の元金償還が始まる。



諏訪下町営住宅

であり40台等対策をとっている。止められないという苦情はあまり受けていない。今後も土地の提供者がいれば増やしていきたい。

Q 給食からの生ゴミ、調理の残渣の量は1日どのくらいか。生ゴミ処理機の臭い、電気代は。

A 調理の残渣、給食の残飯も含めて1日平均約150キロ程度。処理機の臭いはほとんど出ない。電気代は26年度半年分で19万4400円。

Q 学校のいじめ、不登校対策は。

A 教師としては「いじめ対策委員会」を設定し、小さな事象まで把握するような体制をとり対応している。

Q 小さな蔵の資料館、アーティストインレジデンスの今後の計画は。

A 資料館は展示物の模様替えを行った。イベントにあわせたPR、また日の出山、温泉の帰りに寄ってもらうような広報も今後検討する。アーティストインレジデンスについては、今後町当局と調整をしながら検討したい。



小さな蔵の資料館

Q 通級指導学級の課題、周辺自治体と日の出町との比較は。

A 児童生徒の数は増えている。東京都は拠点校を設けての対応を検討しており、サービスの低下が考えられる。

通級指導学級の全校配備は東京都初であり、非

次の定例会は12月に開かれます

12月定例会日程（予定）

| | | | |
|-----|-------------|-----------------|--------|
| 11月 | 24日（火） | 議会運営委員会 | 10：00～ |
| 12月 | 1日（火） | 本会議（議案審議） | 10：00～ |
| | | 予算決算常任委員会（本会議中） | |
| | 2日（水） | 本会議（一般質問） | 10：00～ |
| | 3日（木） | 本会議（一般質問） | 10：00～ |
| | 4日（金）～6日（日） | 休会 | |
| | 7日（月） | 議会運営委員会 | 10：00～ |
| | 8日（火） | 総務まちづくり常任委員会 | 10：00～ |
| | 9日（水） | 厚生文教常任委員会 | 10：00～ |
| | 10日（水） | 休会 | |
| | 11日（金） | 本会議（議案審議） | 10：00～ |

本会議の会議録を インターネット公開しています。

会議録とは、議会の活動経過を開会から閉会まで詳しく記録した公文書です。

知りたい情報を広域的確に調べることができますので、積極的にご活用ください。

アクセス方法

町のホームページ
(www.town.hinode.tokyo.jp)



日の出町議会情報には「議会開催日程・内容・議会だより」等も掲載しています。

議会だより表紙写真募集

- ・応募期間 平成27年11月1日～平成28年1月5日
- ・第177号に掲載予定
- ・町内で撮影した冬をイメージした写真
- ・一人につき1作品応募できます。
- 表紙写真応募用紙に必要事項を記入の上、作品を添えてメール、郵送又は直接事務局まで応募下さい。応募用紙は、議会ホームページ・議会事務局まで。
- ・議会だより編集委員会が審査します。
- ・詳しくは、議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。

待ってます



議会日誌

西多摩地区議長会議員研修会



10月13日、瑞穂町民会館において開催されました。

講師 (株) ローカルファースト研究所
代表取締役 関 幸子氏

演題 「地方再生 変革時代の議会の役割」

西多摩郡議員親睦会



(ニュースポーツ ボッチャの体験)

9月30日、瑞穂町長岡コミュニティーセンターにて開催されました。

ボッチャとは、障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目となっています。



議会だより編集委員

清水 浩 縄井 貴代子 村木 満
小玉 正義 折田 眞知子 東 玉喜
(編集委員長)

日の出町議会事務局

☎ (597) 0511 内線363

担当者 濱中 一成

編集後記

秋の深まりを感じるこの頃です、いかがお過ごしでしょうか？
8月の町議会選挙後、9月3日に行なわれた臨時議会で、議会人事が決まりました。議会だより編集委員は、新たに議員になられた3名の方を加え、町民のみなさんと町政をつなぐ役割を果たせるよう努めてまいります。

「よく解る」「読みやすい」「伝わる」ことに主眼を置き、開かれた、身近に感じられる議会の窓口になれるよう頑張つてまいります。

編集委員長 折田 眞知子